

## ノイエスだより

ノイエス朝日(朝日印刷工業株式会社)  
群馬県前橋市元総社町七三一五  
TEL 027・2555・3434  
FAX 027・2555・3435  
http://www.neues-asahi.jp

数週間前に友人から又吉直樹の「火花」を借りて読み終え、同じく第一五三回芥川賞を受賞した羽田圭介のデビュー作「黒冷水」を読み、まだ読んでいない芥川賞受賞作品の数冊を借りてきました。そして久々に本屋さんをふらふらと散策し、新刊本をパラパラと、雑誌をパラパラと涼しい一日を過ごしました。

時間がなにか、暑くて本なんて読む気がしないとか、忙しくて活字と向き合うなんて……と思う人もいるでしょうが、この機会に一冊を手に取り読み始めてみてはいかがでしょう。

出版業界が低調なこの時代に何がきっかけでも良いと思います。とにかく一冊を手にして一頁から最後まで読み通してみてください。ネット社会になり、タブレットで本も容易に読めるようになってきていますが、何か手こたえがない、活字が宙に浮いている感じがします。本の頁を一枚一枚めくっている、この動作は目だけでなく身体全体で活字を受け止めているような気にもなっています。

先日、ある人が昔はアルバムに写真を貼って繰り返し見る機会があったので家族や友人との思い出が心に深く残って、年齢を重ねても記憶に深く残っていたが、最近では写真もデジカメになり、データだけ膨大な写真が入っているものの一度撮って見れば二度三度と見る事もなく感覚的に記憶の何かが変わってきているような事を言っていました。確かに容易に何かを得ると、それに伴って大事な何かを失っていくようなことがあります。

また、逆に容易に取れる情報を有効に使って時短で生活を快適に過ごしていけるようになるかもしれません。

涼しい場所を求めて、書店、図書館、映画館などを巡ったり、朝方の涼しいうちに散歩をしたり、夏野菜たっぷりのカレーを作ってみたり、時にはステーキや鰻重を食べてみたりと、人それぞれ工夫をしてあと一カ月を無理なく過ごしていきましょう。

今年の十一月には、小栗康平監督・脚本。主演オダギリジョーの「F O U J I T A フジタ」が公開されます。

日本とフランス、二つの文化とその時代を生き抜いた画家、藤田嗣治の姿が映像として甦ってくる……今から楽しみな作品です。

華やかなパリでの日々、戦争画を描いたことによる葛藤と日本美術界における立場など、激動の時代に生きた画家の姿を映画館では非ご覧になつて下さい。

(武藤)

## ノイエス朝日(展覧会)のご案内

## 夏の蚤の市・ふる本市 (企画)

会期 八月二十二日(土)～九月六日(日)

午前十時～午後五時三十分

会場 ノイエス朝日 スペース1・2

「ゴヤ」「レオナルド・ダ・ビンチ小伝」「モナリザの秘密」「ラファエロ前派の美学」「現代美術館学」「ミイラにダンスを踊らせて」「ブラドで見た夢」「これからの美術館」「ギャラリーゲーム」「ナンセンス芸術論」「ミケランジェロの怖れ」「ミケランジェロ その孤独と栄光」「セザンヌとゾラ」「わが父 ルノアール」「ドガ」「ゴッホ」「ミロとの対話」「マネと現代美術」「バルテュスとの対話」「フリーダ・カロー」「スーチン その愛と死」「炎の画家 横山 操」「国吉康雄」「川端康成と東山魁夷」「中村彝の周辺」「日本の神秘思想」「日本との出会い」「日本文化の源流を求めて」

美術書の扉を開いて下さい。

「建築の世紀末」「建築の修辞」「連戦連敗」「映画は生きものの仕事である」「私の映画手帖」「映像ロマンの旗手たち」「日本人と聖書」「日本仏教をゆく」「生命の意味論」「免疫の意味論」「患者の孤独」「死の民俗学」「民俗学の旅」「戦後批評論」「夏目漱石を読む」「漱石の巨きな旅」「日本人はいかに生きるべきか」など、各分野の珍しい本もあります。

そして、日用品から美術作品まで「蚤の市」も同時開催。アクセサリー、バッグ、家庭用品など……。早目にお出かけ下さい。

## 飯出袈裟市

## 暮らしの挽物工芸展 ―古木の器― (企画)

会期 九月十二日(土)～二十三日(水・祝)

午前十時～午後五時

会場 ノイエス朝日 スペース1・2

ノイエス朝日での四回目の個展です。

大作の丸盆をはじめ暮らしの中で日常使う茶筒、菓子皿、楊枝入れなど幅広い挽物作品を手にとってご覧下さい。

## 〈県内の情報〉

## 群響創立70周年記念オペラ

## 『蝶々夫人』

前橋出身の映画監督、飯塚俊男「プッチーニに挑む」が前橋や高崎で上映されたのは昨年の事ですが、九月には、群響創立70周年記念オペラとして桐生公演、前橋公演が決まりました。オペラは初めてという方も多いと思いますが是非、この機会に気軽に出かけられてはいかがでしょう。詳細につきましては、パンフレットをご参照の上、チケットをお求め下さい。

## 第十二回 薩摩琵琶十尺八と箏の世界

出演 坂田美子(薩摩琵琶・語り・歌)

坂田梁山(尺八・笛)

稲葉美和(箏)

主な演目 平家物語

祇園精舎(導入部分)

春麗無常(白拍子・祇王の物語)

道成寺物語(能・歌舞伎より)ほか

企画・構成・進行 遠藤敦司

日時 九月二十七日(日) 開場午後一時半

開演午後二時

会場 煥乎堂5階ホール

チケット 前売り3000円 当日3500円

前売チケット 027・2355・8111(煥乎堂)

主催 前橋朗読研究会「BREATH」

ノイエス朝日(ギャラリー)は、展覧会会期中以外は休廊しています。なお、開廊時間は展覧会によって異なりますので、ご注意ください。皆様のご来廊をお待ちしています。

スタッフ一同